

配電インフラってなあに？

**電気を安心・安全に使うために
必要な環境を支える設備だよ。**

みんなが普段、当たり前前に利用している電気を、安心して使うための道具を作っている会社。電線やケーブルを守る『カバー』や、電気をいろいろな場所に届けるための『通り道』を製造しているよ。配電インフラを通じて安全で快適な暮らしを支えているよ。

エスピーティー カブ シキ ガイ シャ
パナソニック SPT 株式会社



配電インフラを通じて電気をつながります

電気は日常生活や社会活動に欠かせない存在で、あらゆる場所で使われています。その電気を安全に使うためには配電線の保護や、電気器具・設備につながる必要があります。それらの部材を製造して社会を支える重要な役割を果たしています。主に FA ダクトを作っている石岡工場のほか、鹿嶋工場、稲敷工場、そして海外ではタイにも工場があります。



エントランスには
製造している製品が
展示されているよ



FAダクト

工場や生産ラインで、さまざまな電力供給の条件や環境に合わせてサポートする配線システムです。



鋼製電線管

電力や通信などに使われる電線やケーブルを収め、保護するための金属製のパイプです。衝撃に強いのが特長。



可とう電線管

電線やケーブルを収納・保護する配管で自由に曲げることができます。金属製や樹脂製などがあります。



エアコン付属品

エアコンを設置する際に、住まいに合わせてスッキリきれいに仕上がる接続カバーなどのアクセサリです。

はたらく人に聞いてみた！



INTERVIEW

電気をつなぐ商品を製造しています。意外とみなさんの身近にもありますよ。実験室やお店の天井など、上の方を探してみてください。自分たちで作った商品が、みなさんの暮らしに役立っていることにやりがいを感じています。

製造部 石岡製造一課

細谷 正規 さん



INTERVIEW

機械で鉄、銅、プラスチックを組み合わせた商品を作っています。初めて製造の様子を見た時は大きくてビックリしました。お客さまが安心して使える、必要とされる商品を作ることにやりがいとワクワクを感じながら仕事をしています。

製造部 石岡製造一課

戸塚 大雅 さん



FAダクトができるまで

1.銅体供給



材料となる銅体を、途切れることなく供給します。

2.押し出し成形



銅と材料の樹脂を、押出機で樹脂を練って押し出して銅と合わせて成形します。

3.製品検査



カメラで製品のキズ、欠け、汚れ、異物混入がないかを検査しています。

4.切断



成形品をお客さまの要望に合わせて、決められた長さで切断します。

5.巻き取り



10 m～130 mの長さの製品を巻き取った後、パレットに積み込みます。

6.外装



品番、バーコードなどを印字して、自動でパレットに積み込んで出荷します。

ここにも注目!!



工場内にメガソーラーを設置。4,400 枚のパネルがあり、工場で使用電力の約 50% をまかなっています。また、製造過程で発生する廃棄物を減らすなど、ゼロエミッション工場を目指しています。



茨城県石岡市柏原14 0299-23-2341

会社ができた年:2006年 人数:254名

<https://panasonic.co.jp/ew/pspt/>